

お役に立つ情報をお届けします。

忙しいビジネスのお手を少し休めて、お読みいただければ幸いです。

Attractive 通信

Attractive 通信

第4号

平成28年10月1日発行（季刊）

編集・発行

ビジョンサポート合同会社

あなたとの出会いが an attractive opportunity となるように願い attractive通信と名付けました。
(魅力的な機会)

ブラジル・リオの日本勢オリンピック選手達の活躍は、次回の東京オリンピックに大きな期待を抱く戦いでした。

そのブラジルとの歴史を遡ってのお話です。

ご存知の方もお見えとも思いますが「勝ち組、負け組」という言葉のルーツは、戦前、南米への日本からの移民の方々が、戦争の「勝ち」と「負け」のどちらを信じたか、から来ていると、私はTVで池上彰さんのお話から知りました。興味が沸いたので少し調べてみました。

戦前、高賃金・移民募集の情報を信じて、夢を描き渡航した方々は、その情報とはかけ離れた境遇からも努力し、力を合わせて南米での生活を培っていかれました。

そんな中、戦争が始まった事により、彼らは敵対国家にあたる日本語の情報が遮断されてしまいました。当時ブラジルの言語、ポルトガル語が理解できる人はごく僅かでした。戦争末期、日本軍劣勢の情報も「日本軍の後退は戦術であり、まとめて敵を叩くため」という言葉を信じ、彼らは「それこそ我が日本軍の戦略」と尚、勝利を信じたそうです。(勝ち組)

また 一部の知識人は複数の確かな情報から日本軍の劣勢を知り、それを伝えようとしたのですが、逆に追い込まれてしまったそうです。(負け組)

様々な大きな声や、強い力、お金の動きなどはあったと思われそうですが、人間とは都合の良い様に情報を解釈してしまう生き物なのかもしれません。

戦後 時が経ち、勝ち組とよばれた彼らが日本の姿を見た時、「やっぱり日本は勝利した。戦争に負けた国がこんな立派な空港や建物を創れるはずがない」と、言わしめるほど人間の解釈は信念にまで変化します。多くのメディアの情報が行き交う今日、もうこんな事は起こり得ないと思われそうです。しかしそれを伴ってリスクも多様化しています。人間の「都合の良い様に情報を解釈する」本質は変わっていないかもしれません。

忙しくて面倒な事は後回しにしてしまっている。それを「都合の良い様に情報を解釈する」そんな風になってはいませんか？ 是非 この機会に確認してはいかがでしょうか。

mission 私達の町を日本で一番保険の心配のない町にすることを目指します



ビジョンサポート合同会社
〒468-0014 名古屋市天白区中平2-610

0120-5-41874
こーよいはなし

ロゴマーク、社名への想い

ロゴマークをご覧いただくとビジョンの"i"の文字がロウソクになっていることをお気づきになられましたか？またいくつかの点(ドット)がちりばめられている事にもお気づきかと思えます。点(ドット)の数は生命保険で対応できる必要資金11項目。小さな灯ですが保険を通じて未来を灯す願いをこめました。私たちの仕事は、夢に日付をつけるお手伝いとも思っています。皆様の想いを明確なビジョンにし、精一杯サポートしたいと思います。



ビジョンサポート合同会社
代表社員

柴山 吉人